

ろうさい かわら版

2026.4

vol. **74**
春号



特集① ◆ 私の若さの源は
“生きる力” から …… P2・3

中央検査科部長 **辻本 和代**

特集② ◆ 特定行為研修修了者である
看護師の役割について …… P4・5

手術看護特定認定看護師 **中田 沙織**

◆ **看護は、チカラ。**
一生役立つチカラを、その手に。 …… P6・7

釧路労災看護専門学校 教務長 **橋本 修平**

◆ 新任医師からのあいさつ …… P8

私の若さの源は “生きる力”から

つじもと かずよ
中央検査科部長 辻本 和代

● 健康に長生きするために

昨今の超高齢社会を楽しく生きていくために重要なことは「健康寿命を延ばすこと」。今回は「個人の健康法・若さの秘訣」として、私の経験を振り返ってみたいと思います。

まず食事については、薬剤師だった母が本業を離れ専業主婦として家庭を支えてくれ、戦中戦後であっても常に気を配ってくれていたことを感じています。今振り返ると、私の幼少期は食糧難の時代だったからこそ、食べられるものは何でも食べ、自分の足で移動する生活だったため、結果的に必要

な食事量と運動量が自然と満たされていたのかもしれない。ただし、それはすべて無意識のことでした。

● 数々のスポーツに励んだ学生時代

運動に関しては、小中学生の頃は徒競走でトップを取ろうと必死でした。この頃住んでいた東京には当時ゴルフ練習場が多く、高校時代には両親の影響で自然とゴルフに夢中になりました。

大学時代はバレーボールの試合で新潟まで遠征した経験もあります。今よりも女医が少なかった



◀ グランド・キャニオンにて撮影(2013)



時代でもあり、優勝できたことは大きな喜びでした。

私はとにかく体を動かしていないと落ち着かない性分で、その分勉強時間は半分ほどになってしまい、誰よりも必死に取り組んでいました。

●いつまでも元気で楽しい生活を

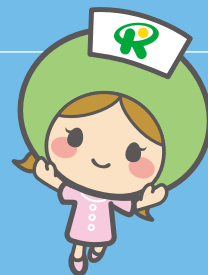
現在も、気候の良い日は自転車で走り回り、雪が降れば歩くスキーで体を動かしています。食事のバランスと体を動かすことは、健康のために最低限必要なことだと感じています。

医師という職業に就いているのに、これで良いのだろうかという疑問に思うこともあります。

検査で種々の結果がわかり、さらに受診された方々が医療従事者から元気をもらえるのであれば、少しはお役に立てるのではないかと考え、そういった思いで仕事をしてきたのではないかと感じています。

ぜひ皆様の「個人の健康法・若さの秘訣」も聞かせていただけたら幸いです。

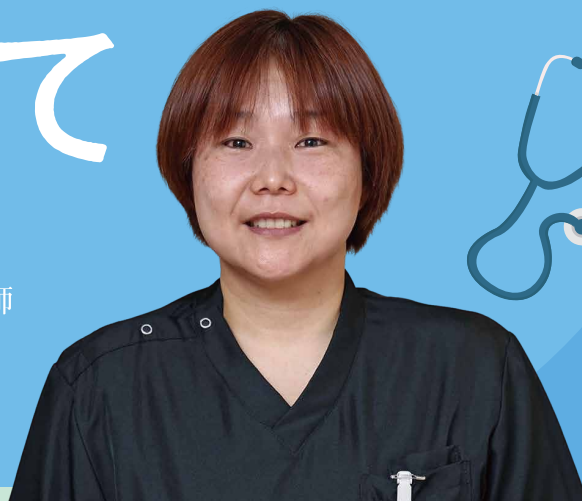




特定行為研修 修了者である看護師の 役割について



手術看護特定認定看護師
な 中 田 さ お り
中 田 沙 織

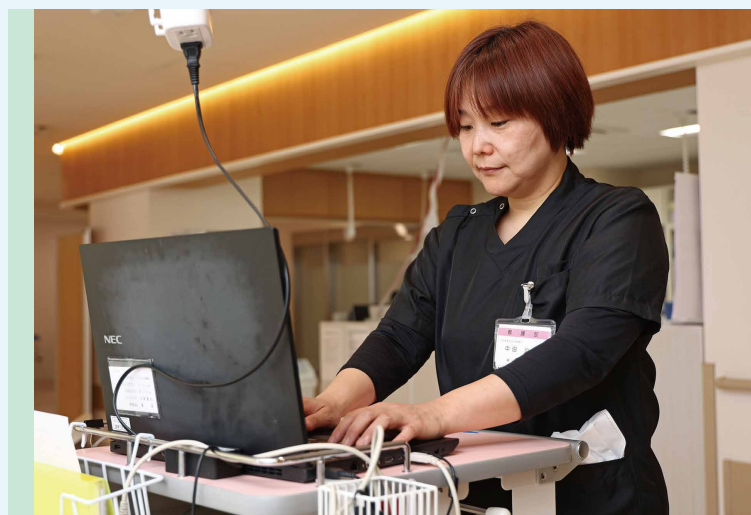


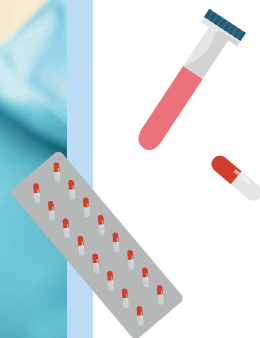
近年、厚生労働省の指針に則り、医師が行う医療行為の一部を専門的知識・技術を学ぶ研修(特定行為研修)を受けた看護師が実施していくという医療行為のタスクシフトが全国規模で行われています。これらは、医師の負担を軽減すると共に、患者さんに適切なタイミングで適切な医療行為を提供することができ、また、必要な治療を早急に行うための一助となっております。

この研修を受けた看護師は「特定行為研修修了者」として、各現場で活躍しております。現在、当院では特定行為研修修了者は10名在籍しており、血糖の調整や人工呼吸器、褥瘡処置などのスペシャリストが日々医師と協力しながら、患者さんに最善な医療を提供できるよう尽力しております。

私はこの中で、術中麻酔に関連した特定行為研修を修了し、手術中の麻酔管理に関したことや人工呼吸器の調整、動脈からの採血実施などを主に行っております。例えば、身体の中の酸素が不足し

てきている可能性や血液の中の成分のバランスに変化が起こっている可能性が考えられる場合、重要な血管である動脈から早急に採血をして検査しなくてはなりません。しかし、この動脈からの採血は、医師もしくは特定行為研修修了者しか行うことができません。その際、特定行為研修修了者へ医師の直





接の指示が出た場合や、動脈採血が必要な状況下において医師が提示している特定行為を実施するための必要な条件を満たした場合、特定行為研修修了者が判断し、いち早く医療行為を実施すること



で、患者さんに今後必要となる医療行為への判断を早期に導くための糧となることができます。特定行為を活用し、必要な医療行為を少しでも早く行うことで、患者さんの身体の変化を早期に察知し、変化を最小限に食い止めることにも繋がるのです。

我々特定行為研修修了者は、医師と共に、常に患者さんの全身状態に気を配りながら、いつでも即

状況変化に対応できるよう、日々研鑽に励んでいます。それにより、患者さんの安全や健康を守り、患者さんが必要な医療をタイムリーに受けられるような環境を保持することができています。そのため、これからも常に必要な専門的知識・技術を磨きながら、患者さんに寄り添い、安心して治療・看護を受けていただけるよう、真摯に向き合っていきたいと思います。





独立行政法人労働者健康安全機構

釧路労災看護専門学校

看護は、チカラ。

一生役立つチカラを、その手に。

釧路労災看護専門学校 教務長

はしもと しゅうへい
橋本 修平

釧路労災看護専門学校は、優しさと思いやりの心もち、看護実践力を備えた看護師の育成を目指しています。学生寮を完備し、釧路管内を中心に根室・十勝・オホーツク地方など各地から、約90名の学生が学んでいます。オープンキャンパスや中高生対象の学校見学会、学校祭などのイベントも開催していますので、ホームページもご覧ください。学校生活の様子をInstagramで発信しています。

1974年に開校以来、1400名を超える卒業生が釧路労災病院をはじめ、全国の労災病院、行政、地域医療、介護など多方面にわたり活躍しています。2018年には新校舎・学生寮が竣工し、2025年度からは大学との併修制度を開始しました。

学習環境は、明るく開放的なセミナー室、看護実習室、階段教室などが揃い、学習意欲が高まるよう



な学内設備を整えています。主な実習病院である釧路労災病院の病室を、模擬病棟として再現しており臨場感がある環境のもとで看護を学べます。

2026年度から実習記録の電子化を予定し、ICTの活用にも力を入れています。看護実践力を高めるために、シミュレーション学習を積極的に取り入れ、実習では実習病院・施設と連携のもと様々な看護が見学・経験することができます。



本校の強み



1 充実したサポート

本校は少人数制の強みを活かしています。3年後の国家資格を目指し、学習支援や精神的支援、成長支援などを行っています。

学習支援

- 1年次より模擬試験の計画的な実施
- 学科成績に応じた個別指導
- 実習先と連携し、学生の状況に応じた個別指導
- 充実した国家試験対策
(学習方法のアドバイス、サポーター制など)

精神的支援

- 定期的な面談
- 教員による
学生相談窓口
- カウンセラーへの相談

成長支援

- 社会人基礎力[※]
の育成

※経済産業省が提唱する
「職場や地域社会で
多様な人々と仕事をしていく
ために必要な力」

2 高い国家試験合格率

学習環境の良さ、手厚いサポート体制で全国平均より高い合格率を維持しています。

5 学生寮を完備

校舎4階から6階にワンルームタイプの学生寮を72室併設し、男女ともに入居できます。無料Wi-Fiも完備しています。

3 経済的負担が少ない

学費負担が少なく、奨学金制度も充実しています。

6 Wスクール制度(併修制度)

本校入学時に、通信制大学(星槎大学共生科学部)にも在籍し、併修することで、大学卒業・学士取得を目指す制度です。看護専門学校に通いながらオンラインで星槎大学での学修を行います。大学院への進学(専門看護師・診療看護師・看護教育研究等)や看護専任教員資格に必要な履修ができるため、将来キャリアアップの選択肢が広がります。

4 就職に強い

卒業後の看護国家試験に合格した場合、全国の奨学金支給労災病院に就職することができます。就職活動の必要はありません。

釧路労災看護
専門学校をのこともって
知りたい方はこちら

ホームページ



Instagram



ろうさい病院の新しい顔です! /

新任医師

からのあいさつ



消化器内科 部長

曾根 孝之
(ソネ タカユキ)

早期発見と適切な治療につなげることを大切にしています。できるだけ分かりやすい説明を心がけます。



血液内科 部長

須藤 啓斗
(ストウ ケイト)

患者さんとの対話を大切に、血液疾患の最先端治療から緩和医療まで、全人的医療の提供を目指します。



腫瘍内科 部長

中村 昶晶
(ナカムラ タケアキ)

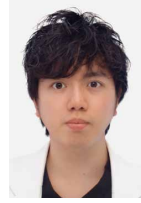
地元の医療に貢献できるように頑張ります。



腫瘍内科 副部長

石田 浩一
(イシダ コウイチ)

精一杯頑張りますので、よろしくお願いたします。



血液内科

野島 慎悟
(ノジマ シンゴ)

よろしくお願いたします。



消化器内科

水藤 達貴
(スイドウ タツキ)

皆さまのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



血液内科

谷口 陽
(タニグチ ヨウ)

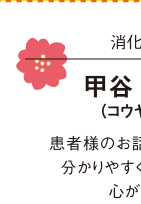
名に負けぬ明るさでこれまでやってきました。これからもやっていきます!!



消化器内科

山田 翼
(ヤマダ ツバサ)

頑張ります。



消化器内科

甲谷 理紗子
(コウヤ リサコ)

患者様のお話を丁寧に伺い、分かりやすく誠実な診療を心がけます。



神経内科

中村 俊太郎
(ナカムラ シュンタロウ)

釧路のおいしい食事を楽しみにしています。



外科 部長

谷 道夫
(タニ ミチオ)

「任せてよかった」と思っていただけの外科医を目指しています。



外科

八木橋 雄大
(ヤギハシ ユウダイ)

患者様と丁寧に向き合い、チームと協力しながら診療に取り組めます。



外科

小林 堯成
(コバヤシ タカナリ)

道東の医療に貢献できるよう頑張ります。



整形外科 部長

竹内 博紀
(タケウチ ヒロキ)

上肢疾患を主に担当させていただきます。



整形外科

橋本 侑真
(ハシモト ユウマ)

精一杯がんばります。



整形外科

冨 賢輝
(トウ ヒロノブ)

地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。



脳神経外科 部長

館澤 諒大
(タテザワ リョウタ)

一人ひとりに最適な治療とサポートをご提供できるよう、真摯に努めてまいります。



泌尿器科 部長

守田 卓人
(モリタ タクト)

釧路の皆様への医療に貢献して参ります。



泌尿器科

西村 直峻
(ニシムラ ナオトシ)

精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。



研修医

城田 拓也
(シロタ タクヤ)

新しいことに挑戦するのが好きです。



研修医

津山 昂来
(ツヤマ コウキ)

積極的に学び、出来るだけ早く一人前の即戦力となるよう研修して参ります。



研修医

徳山 雄太
(トクヤマ ユウタ)

地域の医療に貢献できるよう頑張ります。

医師の
人事異動の
お知らせ
(退職)

【内科】

・澤田 憲太郎
・西村 友佑
・渡辺 亮介
・相庭 昌之

【神経内科】

・瀬尾 祥

【外科】

・石黒 友唯
・真鍋 和也
・三好 長

【整形外科】

・下田 康平
・奥村 眞子
・加藤 宏茂

【脳神経外科】

・井須 豊彦
・伊藤 康裕

【泌尿器科】

・山本 祥太
・花田 裕也

【麻酔科】

・天笠 祐樹

【研修医】

・青田 凌
・植原 元大

[退職21名]



独立行政法人
労働者健康安全機構



釧路ろうさい病院

〒085-8533 釧路市中園町13番23号
TEL/0154-22-7191(代表) FAX/0154-25-7308

<https://www.kushiroh.johas.go.jp>

くしろろうさいびょういん 検索

